

確認番号	第	確認建築一宮市	号	変更番号	第	確認建築一宮市	号
建築主							
建築場所							
工事監理者							
変更事項	無 ・ 有 （						
※検査日	令和 年 月 日						
※検査員							
※手直し連絡日	令和 年 月 日						
※手直し連絡先							
※手直し完了日	令和 年 月 日						
検査項目	内 容	監理者	※検査員		※修正	備 考	
			A：目視検査 B：計測検査 C：監理者報告	適否	月日		
O 敷 地	1 確認表示板の有無		A ・ C				
	2 敷地境界の確認		A ・ B ・ C				
	3 形態の確認		A ・ B ・ C				
	4 地盤盛土の確認		A ・ B ・ C				
	5 セットバック内の塀、擁壁		A ・ B ・ C				
	6 出入口等の確認		A ・ B ・ C				
	7 その他		A ・ B ・ C				
1 建物廻り	1 建物位置の確認		A ・ B ・ C				
	2 庇の出の確認		A ・ B ・ C				
	3 既存建物との関係		A ・ B ・ C				
	4 既存建物の用途変更		A ・ C				
	5 用途分割の場合の確認		A ・ B ・ C				
	6 その他		A ・ B ・ C				
2 建物外部	1 工作物、建物の増築の有無		A ・ B ・ C				
	2 工作物の法的申請要否		A ・ B ・ C				
	3 建物高さの確認(各高さ共)		A ・ B ・ C				
	4 斜線制限の適否		A ・ B ・ C				
	5 窓・開口部の変更確認		A ・ B ・ C				
	6 屋根施工の確認		A ・ C				
	7 その他		A ・ B ・ C				
3 基礎	1 種類(布・ベタ・その他)の確認		A ・ C				
	2 形状・寸法の確認 布基礎 基本 幅 12cm 高さ 30cm 3階 幅 15cm フーチング 45cm		A ・ B ・ C				
	3 床下換気口(又はこれに替わるもの)の確認		A ・ B ・ C				
4 土台 枠組壁工法 構造用製材 規格規定	1 形状・寸法・材質の確認 (寸法型式) (厚さmm) (幅mm) 204 38 89 206 38 140 208 38 184 404 89 89 406 89 140 408 89 184		A ・ B ・ C				

検査項目	内 容	監理者	※検査員		※修正	備 考
			A：目視検査 B：計測検査 C：監理者報告	適否	月日	
4 土台 枠組壁工法 構造用製材 規格規定	2 防腐措置等の確認 防腐処理を施した旨の表示 404、406、408は防腐処理可		A・B・C			
	3 接合部の確認		A・B・C			
5 アンカーボルト	1 形状・寸法・材質の確認 直径12mm以上 長さ35cm以上		A・B・C			
	2 アンカーボルト配置の確認 間隔2m以下 隅角部、土台の継手の部分 に配置、開口部の両端は15cm以内に配置		A・B・C			
6 床組 根太	1 形状・寸法・材質の確認 (寸法型式) (厚さmm) (幅mm) 206 38 140 208 38 184 210 38 235 212 38 286		A・B・C			
	2 支点間距離の確認 最大8m以下 寸法形式212の場合3m以下に転び止め		A・B・C			
	3 床根太間隔の確認 65cm以下		A・B・C			
	4 開口部の補強の確認 床根太と同寸法		A・B・C			
	5 耐力壁下の補強の確認 原則耐力壁は上下に連続配置 床根太による有効な補強		A・B・C			
	6 床材の確認 (根太間隔65cm以下の場合) ・15mm以上の構造用合板 ・18mm以上のﾊﾞｰﾃｨｸﾙﾎｰﾄﾞ 又は構造用ﾊﾞｰﾂﾙ (規格1級) (根太間隔50cm以下の場合) ・12mm以上の構造用合板 ・15mm以上のﾊﾞｰﾃｨｸﾙﾎｰﾄﾞ 又は構造用ﾊﾞｰﾂﾙ (規格1、2、3級) (根太間隔31cm以下の場合) ・18mm以上の硬質木片セメント板		A・B・C			
	7 緊結方法の確認 (床根太と土台又は頭つなぎ) CN75(2本)、CN65・BN75(3本)、BN65(4本) (端根太又は側根太と土台又は頭つなぎ) 3階の1階 CN75(25cm以下)、BN75(18cm以下) その他 CN75(50cm以下)、BN75(36cm以下) (床の枠組と床材) 床材と外周 CN75(15cm以下)、BN75(20cm以下) その他 CN75(20cm以下)、BN75(15cm以下)		A・B・C			
7 耐力壁	1 申請図面との照合		A・B・C			
	2 下枠、たて枠、上枠の寸法の確認 寸法型式204、206、208、404、406、408に適合		A・B・C			
	3 耐力壁線相互の距離の確認 12m以下		A・B・C			
	4 耐力壁線により囲まれた面積の確認 40㎡以下（補強有りの場合は60㎡以下）		A・B・C			
	5 耐力壁線相互交差部の確認 90cm以上の耐力壁が1以上		A・B・C			
	6 耐力壁のたて枠相互の間隔の確認 屋根裏利用の1階(45cm以下)、3階の1階(50cm以下)、 206・406(50cm以下)、208・408(65cm以下)、 その他の階(65cm以下)		A・B・C			
	7 耐力壁の隅角部及び交差部の確認 3本以上のたて枠 CN75.CN90 間隔 30cm以下		A・B・C			
	8 屋外に面する隅角部の直下の枠組との緊結 帯金物 s65、ホールダウン(釘打ち不可)		A・B・C			

検査項目	内 容	監理者	※検査員		※修正	備 考																		
			A：目視検査 B：計測検査 C：監理者報告	適否	月日																			
7 耐力壁	9 耐力壁の上部の確認 上枠と同寸法の頭つなぎ要		A・B・C																					
	10 開口部幅の制限の確認 耐力壁線上の開口部の幅 4m以下 耐力壁線の長さの3/4以下		A・B・C																					
	11 幅90cm以上の開口部の上部の確認 たて枠同寸法補強		A・B・C																					
	12 耐力壁相互緊結の確認 (たて枠と上枠又は下枠) CN90(2本)、CN75,BN90,CN65,BN75(3本) BN65(4本) (下枠と床の枠組 3階の1階) CN90(25cm以下)、BN90(17cm以下) (下枠と床の枠組 その他) CN90(50cm以下)、BN90(34cm以下) (上枠と頭つなぎ) CN90(50cm以下)、BN90(34cm以下) (たて枠とたて枠又はまぐさ受け) CN75(30cm以下)、BN75(20cm以下) (壁の枠組と筋かいの両端部) CN65(2本)、BN65(3本)		A・B・C																					
	13 ホールダウン金物の位置、施工状況の確認		A・B・C																					
8 小屋組	1 たるき及び天井根太の寸法の確認 <table><tr><td>(寸法型式)</td><td>(厚さmm)</td><td>(幅mm)</td></tr><tr><td>204</td><td>38</td><td>89</td></tr><tr><td>206</td><td>38</td><td>140</td></tr><tr><td>208</td><td>38</td><td>184</td></tr><tr><td>210</td><td>38</td><td>235</td></tr><tr><td>212</td><td>38</td><td>286</td></tr></table>	(寸法型式)	(厚さmm)	(幅mm)	204	38	89	206	38	140	208	38	184	210	38	235	212	38	286		A・B・C			
(寸法型式)	(厚さmm)	(幅mm)																						
204	38	89																						
206	38	140																						
208	38	184																						
210	38	235																						
212	38	286																						
2 たるき相互の間隔の確認 65cm以下		A・B・C																						
3 屋根下地材の厚さの確認 12mm以上の構造用合板 15mm以上のパネティクルボード、構造用パネル		A・B・C																						
4 小屋組の各部材相互間の緊結の確認 たるきと天井根太(3～5本) たるきと棟木(3,4本) たるき、天井根太と頭つなぎ(2,3本) たるきと屋根下地材(10～30cm以下)		A・B・C																						
5 屋根又は外壁の開口部の制限の確認 幅2m以下かつ幅合計は屋根下端1/2 屋根端部から1m、他の開口から2m		A・B・C																						

	確認を行った部位・材料の種類等	照合内容	照合を行った設計図書	設計図書の内容について設計者に確認した事項	照合方法	照合結果 (不適の場合には建築主に対して行った報告の内容)
9 内装	居室の内装の仕上げに用いる建築材料の種別及び当該建築材料を用いる部分の面積					
10 建築設備	建築設備に用いる材料の種類並びにその照合した内容、構造及び施工状況(区画貫通部の処理状況を含む)					

11 不具合の処置の方法	
12 添付図書	
※13 備 考	

注意事項

1. このチェックシートは中間検査申請時に提出してください。（中間検査申請書の第四面の記入は必要ありません。）
2. 変更がある場合又は手直し事項は備考欄にその内容を記入してください。
3. ※印は記入しないでください。

H 1 2 年3月作成

H 1 5 年7月修正

H 1 8 年1 1 月修正